

6月
市議会

市民の声、市議会にとどけて頑張ります

お誘いあわせて傍聴にお出かけください

日本共産党

6月9日(木)から選挙後初めての市議会定例会がはじまります。議会の日程、共産党市議団2名の一般質問などについてお伝えします。

6月議会の日程

6月9日(木)10時～ 本会議(初日)
10日(金)10時～ 〃
13日(月)10時～ 〃
14日(火)10時～ 〃
21日(火)10時～ 経済委員会
28日(火)10時～ 本会議(最終日)

いずれの会議も傍聴できます。

本会議は本会議場、経済委員会は委員会室が会場です。市役所5階にお越しください。

陳情の審査

地方消費者行政充実のための国による支援に関する陳情書

「羽村駅西口土地区画整理事業」の再検証を求める陳情書

...いずれも21日の経済委員会で審査します。

羽村民報

2011年6月5日 発行 羽村民報編集委員会
No.1015 責任者 野崎 衷

日本共産党羽村市委員会は、以上の報道をおこないました。電話 579-2132

日本共産党市議団の一般質問

鈴木たくや議員



6月13日(月)午前10時から

羽村駅西口区画整理事業の見直しを今こそおこなおう

羽村駅西口駅前の東京ドーム10個分もの広大な街並みを「そっくり作り変えてしまおう」という計画が、西口区画整理事業です。住民への大きな負担、巨額の税金投入、完備しているインフラを壊して再整備する無駄など、さまざまな問題があります。羽村市が示した第2次換地案に対し、300人を超える住民から意見書が提出されています。

第2次換地案の特徴や、どういった意見が住民からあげられているのかを問いながら、多くの市民の声にこたえた計画の抜本の変更を求めます。

よりよい学校教育をめざそう

今年5月から、小学1年生では1クラス35人学級の制度がスタートしました。羽村市での実施状況を問い、さらに少人数学級の推進を求めます。また、小中一貫教育が全市的にどのように進められようとしているのか、学校の防災対策は十分か、などを問います。

高校、大学、専門学校への進学にあたってのステップアップした支援策を

今年3月に高校入学奨学金が廃止されましたが、その際に、

よりステップアップした支援策をおこなう、と市は答えていました。そこで、高校入学時だけではなく、大学、専門学校などへの進学をふくめた、より幅広い支援策を提案し、実現を求めています。

倉田まなぶ議員



6月13日(月)午後3時頃から

災害に強いまちづくりを

甚大な被害と、多くの被害者をだした東日本大地震。この災害から学んだことは、科学的に予見しうる最大の震度に対応した地震災害対策の必要性です。羽村市のこれまでの想定震度を引き上げること、どこでも聞こえる防災無線の整備、防災備蓄倉庫の充実、計画停電、避難者への支援、耐震診断、放射能への対策など、多岐にわたって災害対応・防災対策を問います。

福祉を充実させ、高齢者に優しい羽村市を

厳しい生活を余儀なくされている高齢者が多くいらっしゃいます。これ以上の負担増をすすめれば、生活破壊と老後不安が募るばかりです。安心して老後をすごせる羽村市になるよう、家賃補助制度、介護保険の減免制度などを提案します。

若者の雇用・就労支援の強化を

若者の完全失業率は、全世帯平均の2倍以上です。また、高校や大学を卒業しても就職できない青年が急増しています。

将来を担う若者の雇用・就労を市が全面的に支援する対策を問います。

安心して子育てできるように支援策の充実を

安心して子どもを産み、育てられる社会をつくっていくためには、経済的な支援の充実が欠かせません。今回は、認証保育所、認定こども園、家庭福祉員を利用する際の保育料補助制度を提案します。



5月28日 雨で小学校の運動会が延期に。

そのため、予定していなかった羽村市文化協会の総会に出席できた。活け花の先生に超基

本的な質問をくり返していると「文化度低いわね～」と正しい指摘が。めげずに話をしていると、文化活動への支援が大事との意見が一致し、「すこしは分かってきた」とお褒めの言葉をいただく。(鈴木)

5月31日 雨で延期されていた東小学校の運動会に参加。子どもたちの元気な姿、力を出し切る姿に触れられ、楽しく、勇気もらう。これはすごいと感動したのが、組体操。美しく、ドラマを感じる演技に、圧倒された。子供たちの努力と、先生方の指導の素晴らしさに感謝したい。(倉田)

次回の無料法律相談は6月14日(火)午後1時半からです。電話でお申し込みください。

・鈴木 080-1058-9450 ・倉田 080-3460-0064まで。

